

変更届の場合

変更届出の場合は、変更のある部分について、別紙に
変更前及び**変更後**の内容を対照させて記載してください

様式第3の6

提出日を記載してください

水銀排出施設設置(使用、変更)届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

該当するもの以外は二重線で消してください

(宛先)
埼玉県〇〇環境管理事務所長

該当する環境管理事務所名又は市名を
記載してください
(管轄はパンフレットを参照してください)

届出者 〒330-9301
さいたま市浦和区高砂3-15-1
〇〇産業株式会社
代表取締役社長 埼玉太郎
(電話番号 048-824-2111)

氏名又は名称、住所を記載してください
(※法人の場合は、本社の名称、住所、代表者の氏名)

該当するもの以外は二重線で消してください

大気汚染防止法第18条の23第1項(第18条の24第1項、第18条の25第1項)の規定により、水銀排出施設について、次のとおり届け出ます。

水銀排出施設を設置する工場又は事業場の名称を
記載してください

工場又は事業場の名称	〇〇産業(株)◇◇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 ◇◇市〇〇1-1-1	※受理年月日	
水銀排出施設の種類	1 石炭ボイラー	※審査 施設の項番号(大気汚染防止法施行令別表第3の3参照)及び種類(名称)を記載してください(※パンフレット参照)。 複数当てはまる場合は、主たる目的のものを記入します。 ばい煙発生施設の届出と一致しない場合もあります。 (主たる目的ではないが、水銀排出施設に該当する事業を行っている場合も届出が必要です)	
水銀排出施設の構造	別紙1のとおり。		
水銀排出施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
水銀等の処理の方法	別紙3のとおり。	※備考	
参考事項			

- 備考 1 水銀排出施設の種類のカラムには、大気汚染防止法施行規則(以下「施行規則」という。)別表第3の3に掲げる項番号及び名称を記載すること。
2 ※印のカラムには、記載しないこと。
3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
5 参考事項のカラムに、施行規則様式第1による受理年月日を記載する場合であって、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が別紙1~3の全部又は一部を添付することを要しないと認めるときは、別紙1~3の全部又は一部を省略することができる。

石炭ボイラーの例

別紙 1

変更のある部分について、**変更前**及び**変更後**の内容を対照させてください

水銀排出施設の構造

工場又は事業場における施設番号		1号ボイラー (変更前)	1号ボイラー (変更後)
名称及び型式		循環流動層ボイラー ABC型	同左
設置年月日		平成20年6月20日	平成20年6月20日
着手予定年月日		令和 年 月 日	令和〇〇年9月20日
使用開始予定年月日		令和 年 月 日	令和〇〇年10月5日
規模	伝熱面積(m ²)		
	燃料の燃焼能力 (重油換算L/h)	22,000 L/h	26,000 L/h
	原料の処理能力(t/h)		
	火格子面積又は羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量(kVA)		
	焼却能力(kg/h)		

設置年月日、
着手予定年月日、
使用開始年月日を
記載してください

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第3の3の中欄に規定する項目について記載すること。
- 3 水銀排出施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格A4の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。ただし、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が構造概要図を添付することを要しないと認めるときは、当該概要図の添付を省略することができる。

別紙2、3についても別紙1と同様に、変更前、変更後の内容を対照させて記載してください